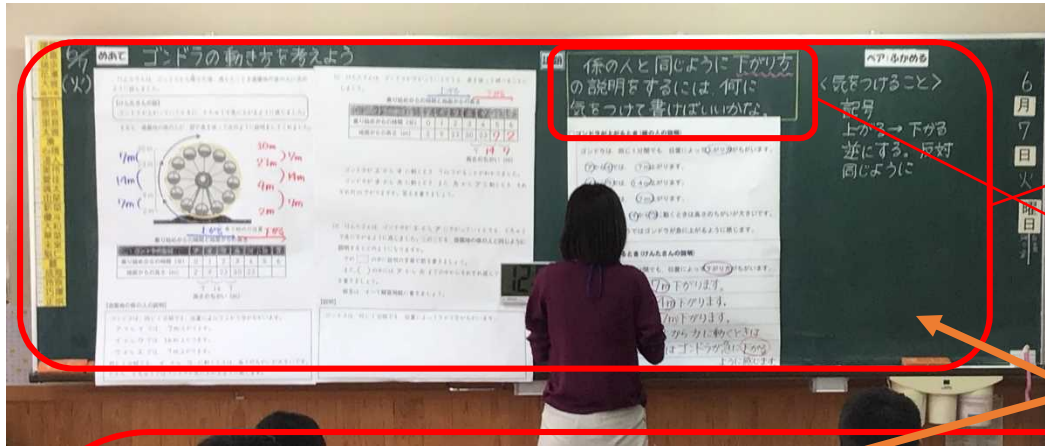


第1回 学校訪問での好事例

① 率先垂範による授業改善を軸とした人材育成～日田市立咸宜小学校～

日田教育事務所



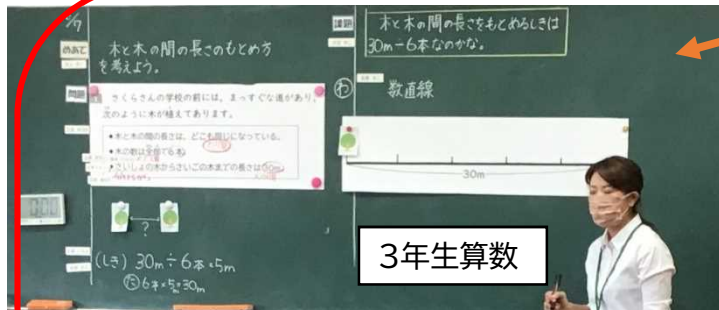
梶原指導教諭による「率先垂範」の授業(6年生)

- ・6月を「まねっこ月間」に設定
- ・取組…異学年の先生方の授業における<技>を学ばせてもらい、自身の授業力向上を目指す。
- ・考えるための技法→「係の人と同じように説明するには」

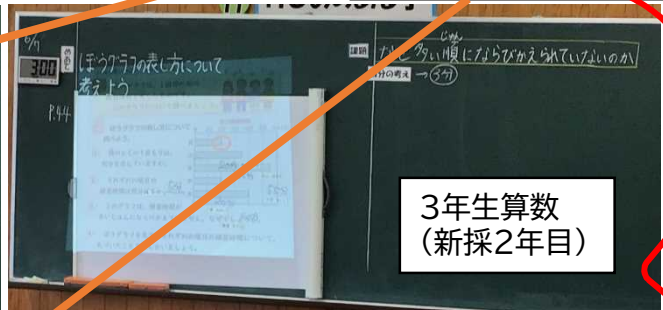
↓

着眼点を明確にしている。

どのクラスでも、同じように質の高い主体的・対話的で深い学びが提供されている。



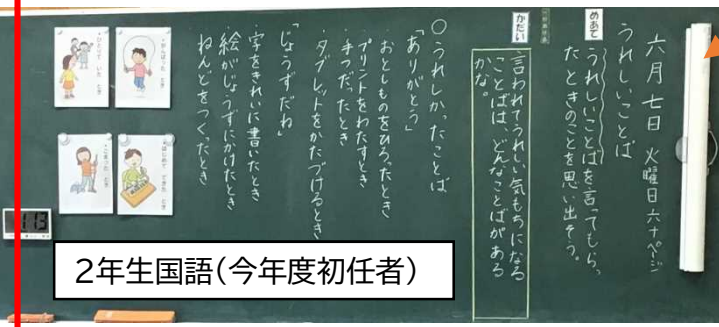
3年生算数



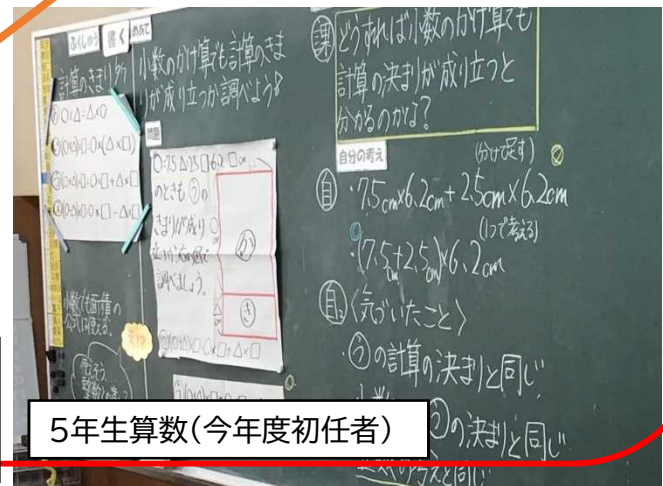
3年生算数 (新採2年目)



経験年数の浅い教職員のクラスでも学習規律の指導が行き届いていることが机の同じ位置に置かれた筆箱からうかがえる。



2年生国語(今年度初任者)



5年生算数(今年度初任者)

板書を見ても、どのクラスの担任がミドルか初任者なのか判断できないくらい「板書指導」が統一、連携されている。

第1回 学校訪問での好事例

②「必然性」のあるICTの活用

日田教育事務所

「学びを止めない」ためのICT活用

三隈中学校



日隈小学校

【三隈中】
新型コロナウイルスの陽性者、濃厚接触者となり登校できない生徒への「ハイブリット型」のオンライン授業

【日隈小】
陽性者が複数出たため学級閉鎖となった学級でのオンライン授業

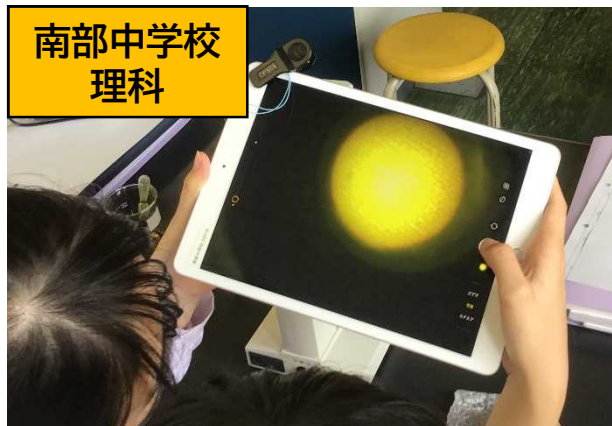
「思考ツール」としてのICT活用

大山中学校
音楽



鑑賞後の感想の共通点、相違点を確認し(瞬時に)、共有するためにロイロノートを活用

南部中学校
理科

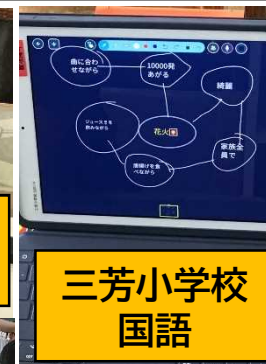


顕微鏡でしか見えないミクロの世界を可視化して共有するためにタブレットで撮影…撮影対象は「葉の葉脈」

光岡小学校
算数



三芳小学校
国語



大山小学校
道徳



自分の考えを整理し、言語化するためのツールとして、タブレットを活用